

教科名	商業		学年	3	教科書 補助教材 等	電子商取引 東京法令出版
科目名	B選択 電子商取引		単位数	3		
科目の 到達目標	情報通信ネットワークを活用した商取引や広告・広報に関する知識と技術を習得させ、情報通信ネットワークを活用することの意義や課題について理解させるとともに、情報通信技術を電子商取引に応用する能力と態度を育てる。					
学期	月	指導内容	主な指導目標		予定時数	備考
一 学 期	4	コンテンツに必要な素材を収集することについて	写真撮影方法を実際に撮影して相互評価を行い効果的な撮影方法を学ぶ インタビュー計画書作成、目的を持った情報の収集		9	
	5	取材とまとめる力	取材を行い、1枚の用紙にまとめ校内掲示を行う。各作品を相互評価する。 FOBについて学習する		12	
	6	Webマーケティング	・サイトレイアウトについて消費者に有用な手法を学ぶ		12	
	7	クライアントからの要望による サイト作成のための 取材・提案	・商品に関する知識を深め、消費者が購入したあとの利益を提案できる		6	
二 学 期	9	クライアントからの要望による サイト作成 企画書作成	・消費者が買いたいと思う提案ができる		12	
	10	クライアントからの要望による サイト作成 プレゼンテーション方法	・サイトの完成 ・プレゼンテーションの技法について理解する		12	
	11	サイトの見直し プレゼンテーションの実施	・クライアントの要望を受けさらに良いサイト作成を心がける ・伝える能力を養う		12	
	12	プレゼンテーションの実施と 見直し	・伝えることの難しさを実感しフィードバックする		6	
三 学 期	1	売上検証と最終チェック	・モバイルサイトを作成する技術を身につける ・更新作業を体験する		9	
	2	応用的な素材作成	・Webデザインの技術を磨く		0	
	3	最終プレゼンテーション	・最終的なプレゼンテーションを行い、電子商取引のまとめとする		0	
年間授業 時間数計	90		1学期 39	2学期 42	3学期 9	
学習上の留意点	Webサイト作成技術だけでなく、コミュニケーション能力、マーケティングについても考えることができるような授業展開を行う。					
評価の観点					評価方法	
関心・意欲・態度	よりよいサイト作成を心がける、チームに貢献できる					提出物で判断する
話す・聞く能力	芸術ではない、消費者を惹きつける表現ができる					
読む能力	見やすいレイアウト、画像処理ができる					
知識・理解	消費者が買いたいと思うページがどのようなものであるか理解している					